



嘉手納っ子だより

第5号 令和6年8月22日(木)

嘉手納町立嘉手納小学校

電話 098-956-2264

発行 新城 剛

1 学期後半がスタートしました！

33日間の夏休みが終わりました。学校では、日焼けした子、待ち遠しかったかのように笑顔いっぱいの子、少し眠そうな顔の子など様々な表情の子ども達が、心も体もひとまわり大きく成長して登校しました。

夏休み期間中、各ご家庭では、旅行や自然体験、行楽地へ出かけたり、夏休みの課題に親子で取り組んだりするなど、充実した生活を送られたかと思います。嘉手納っ子ハローワークに積極的に参加した子もいた様です。

さて、これからの1学期後半は、夏休み明けの生活リズムを整えながら学習と生活のまとめを行い、1学期の評価を行う時期です。学校課題についても今年度後半に向けて改善しながら教育活動の成果が最大限発揮できるよう取り組んでまいります。引き続き、ご家庭・地域の皆様のご支援・ご協力をお願い致します。

《校内なわとび大会》

7月12日(金)5校時に全校児童が体育館に集合し、今年初めてのなわとび大会を開きました。1・2年生は個人戦として短縄(両足前とび)を1分間で何回跳んだか。3年生以上は団体戦として長縄とびを使ってクラス全員で3分間で合計何回跳んだかを競いました。今年は子ども達の頑張りを最大限評価したいと表彰数を増やしました。結果をお知らせします。

1 年		3・4年	
1位	とうやまふくたろう 112回	1位	3-3 190回
1位	おかだとあ 112回	2位	4-2 172回
3位	うえはらひづき 110回	3位	4-1 167回
4位	こじゃにき 107回		
5位	リベラ・ラクロエ 92回		
5位	たまきけい 92回		

2 年		5・6年	
1位	よなはみおり 163回	1位	5-1 234回
2位	しんざとほまれ 158回	2位	5-3 186回
3位	とうやまらいあ 156回	3位	6-1 175回
4位	ひらいぎん 149回		
5位	まつだれいら 144回		

〔夏休み明けの生活リズムについて〕

学校生活を楽しく、充実させていくためには心身ともに健康な体を作ることが不可欠です。そのためには一日の生活リズムを整えること、とくに「早起き」と「朝ご飯」が大切です。「早起き」をすると、早寝につながります。また、「朝ご飯」をおいしく食べることができ、「徒歩登校」による適度な運動により脳の働きを良くし、学習効果を高めます。

夏休み明けの生活リズムを整えて健やかな心身の成長と学習に集中できる体づくりのために以下のことについて、各ご家庭での積極的な取り組みをお願いします。

- 1 早起き(6時半頃)、早寝する(10時頃)
- 2 歯磨き・洗顔をする
- 3 朝食をしっかりと取る
- 4 徒歩登校する

《第26回嘉手納町英語コンテスト》

7月11日(木)かでな文化センターで、嘉手納町英語コンテストが開催されました。本校からは5・6年生の6名が学校代表として小学生部門に出場しました。当日は、各自が英語で覚えたストーリーを、表現力豊かに発表していました。グローバルな世界での活躍を予感させる一時でした。結果をお伝えします。

【奨励賞】 6年 金城 有杏

【第18師団航空団特別賞】 6年 與那覇 美晴

【参加】 5年 池原 ひより 6年 大城 清菜

6年 知花 美優 6年 又吉 舞子

《よい子のあゆみについて》

1学期終了時には子ども達一人ひとりに「よい子のあゆみ」を配布します。1学期のお子様の学習状況や学校生活の様子をお知らせする内容ですが、評価については各教科に係るものとし、総合的な学習の時間や外国語活動、特別な教科「道徳」については、公簿に合わせ2学期に記述による記載と致します。所見は、夏休みの個人面談の内容と重複するため1学期の記載はありません。ご理解をお願いいたします。

《8月の行事予定》

- ☆22日 1学期後半開始(全学年5校時)
- ☆23日 修学旅行説明会6年(全学年5校時)
- ☆27日 ミニDX研1.2年 13:30
3年以上 14:40下校
- ☆28日 委員会活動

《9月の行事予定》

- ☆2日 教育実習生2名~10/1
- ☆5日 6学年修学旅行(~6日)
- ☆9日 嘉手納っ子音楽祭練習開始
- ☆10日 秋田県大館市教師招聘(~13)
ミニDX研
- ☆16日 敬老の日(公休日)
- ☆22日 秋分の日(公休日)
- ☆23日 振替休日
- ☆24日 ミニDX研
- ☆25日 嘉手納っ子音楽祭児童鑑賞
- ☆29日 嘉手納っ子音楽祭保護者鑑賞
- ☆30日 振替休日

《LDX研修(1人1台端末活用研修)》

夏休み期間中の7月29日に嘉手納中学校において、嘉手納町全教職員研修会が開催されました。県教育庁教育DX推進室の主任指導主事大城智樹先生より、これまでの取り組みと展望について助言をいただいたのち、各校の研究主任のこれまでの取り組みの報告を行いました。その後、嘉手納小・屋良小合同で、低学年は生活科、中高学年は社会科を中心として、夏休み明けの授業を想定して、授業づくりを行いました。学校間をこえた授業研究は、なかなか先生方にとって新鮮で、クロムブックを活用した授業づくりに、積極的な意見交換がなされていました。この研修会を通して、先生方からは、「これからの授業では、教えるだけでなく、子どもたちが自分で学ぶための手立てを身に付けさせなければいけない」という感想が寄せられていました。10年後、20年後の社会で活躍する子ども達が、心身ともに健康で幸せに過ごせるように、日々学びを継続していきます。

